



「連合奈良の日」 6月



6 月 5 日、18時より近鉄大和高田駅において「連合奈良の日」街頭宣伝を行いました。

中和地協からは笠谷議長はじめ 9 名、連合奈良から吉村副事務局長、推薦議員は西川繁和大和高田市議、筒井寛香芝市議が参加しました。

今回のテーマは「男女平等月間」とし、ハラスメントは人権問題であることについても訴えました

1985 年 6 月に男女雇用機会均等法が公布され、厚労省は翌年より 6 月を「男女雇用機会均等月間」としました。連合は 2004 年から 6 月を「男女平等月間」に設定し、男女平等の課題に取り組んでいます。

性別・年齢・国籍・障害の有無・就労形態などにかかわらず、多様性を認め合い、互いに支え合う職場・社会の実現をめざします。

また、6/10～11 に実施される「女性のための全国一斉集中労働相談ホットライン」の周知を行いました。

今月のテーマ



「男女平等月間」



連合奈良「政策・制度推進フォーラム」設立記念総会



はたらくのそばで
ともに歩む



5 月 31 日、連合奈良は「政策・制度推進フォーラム設立記念総会」をホテルリガーレ春日野で開催しました。政党の違いを越え、支援する各議員及び各予定候補者との関係に重きをおいた新たな枠組みとして、推薦議員・予定候補者間の交流を深め、研鑽の機会を提供するとともに連合奈良の政策・制度要求実現をより確かなものにしていくことを目的としています。フォーラムには、26名の現職・前・元職の国・県・市町の議員が会員登録、中和からは川口県議、西川・筒井市議、尾崎元県議が参画しています。記念講演として、連合本部 内藤靖博 副事務局長(政治センター事務局長)が「連合の政策実現活動ー労働組合・連合とは、政治に対する考え方ー」と題して問題提起、連合の歴史・基本的スタンスが確認されました。